



TITLE:

京大上海センターニュースレター 第253号

AUTHOR(S):

京都大学経済学研究科上海センター

CITATION:

京都大学経済学研究科上海センター. 京大上海センターニュースレター 第253号. 京大上海センターニュースレター 2009, 253

ISSUE DATE:

2009-02-16

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/71038>

RIGHT:

京大上海センターニューズレター

第 253 号 2009 年 2 月 16 日

京都大学経済学研究科上海センター

目次

上海の革命史跡巡り

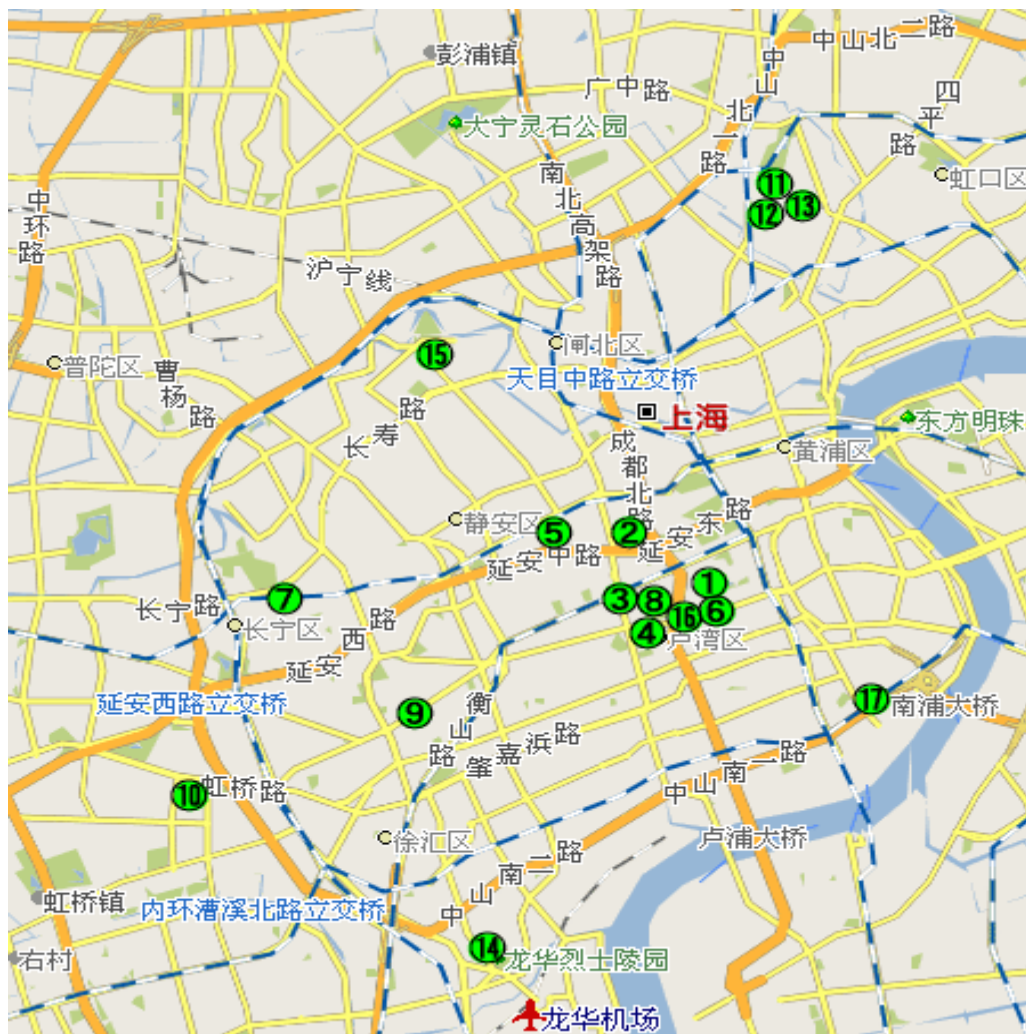
+++++

上海の革命史跡巡り

19 . FEB . 09

小島正憲

いまどきの若い人たちには、革命史跡など見向きもされないだろうが、定年退職を迎え時間に余裕ができた団塊の世代のために、今回は「上海の革命史跡巡り」を紹介する。上海にも結構革命ゆかりの地が多くあり面白いと思う。ただし月曜日は休館のところが多く、また5時まで閉館と表示してあっても4時半ごろには閉館してしまうので注意が必要である。なお、上海にはまだまだ多くの史跡が残されているので、漸次紹介していく予定である。



中国共産党第1回大会址：興業路76号、黄陂南路、新天地の南側
1921年7月23日、中国共産党第1次全国代表大会が開催された場所。記念館があり、会議の様子が蠟人形で再現されている。



中国共産党第2回大会址：老成都北路7弄30号
1922年7月16～23日、中国共産党第2次全国代表大会が開催された場所。綺麗に記念館が修復され、1全大会から17全大会までの全大会資料が画面で簡単に閲覧できるようになっている。



中国社会主义青年团中央機関址：淮海中路567弄6号
1920年8月22日、上海の青年8名が社会主义青年団を設立。その事務所址。劉少奇などが登場。



周公館：思南路73号
中国共産党代表団駐滬弁事処記念館(周公館)。
周恩来の上海の活動拠点。中庭に周恩来の銅像あり。

毛沢東旧居：威海路583弄、茂名北路12弄5-9号
毛沢東が1924年に上海に居た当時に住んでいた場所。
妻：楊開慧と二人の息子：岸英、岸青の銅像や写真がある。ことに奥の部屋には、毛岸英が朝鮮戦争で死んだ記録が展示してある。



大韓民国臨時政府址：馬当路306弄4号
1920年代、日本の朝鮮への侵略に抗して、韓国の臨時政府が上海にできており、この場所を活動拠点としていた。当時の主要メンバーなどの資料などがそろった記念館となっている。



長寧区革命文物陳列館：長寧区愚園路1376弄
長寧区にある革命記念館。愚園路側からは探しにくい。路地を入ったところにある。なお上海市の各区にこのような記念館があるという。



孫中山故居：香山路7号
孫文が上海で起居した旧館。綺麗な庭があり、辛亥革命の資料がそろった記念館になっている。

宋慶齡故居：淮海中路1843号 華山路
 1949年革命成立後、宋慶齡が起居した旧宅。
 綺麗な庭があり、孫文との結婚誓約書などが陳列してある記念館あり。



宋慶齡生平事跡陳列館：長寧区宋園路21号
 広大な敷地に宋慶齡の墓地と陳列館があり、彼女の一生がよくわかる展示がある。意外にも日本からもらった和服を好んで着ていたという。

魯迅記念館：四川北路 虹口公園内
 公園の奥の方に立派な記念館があり、一般人にも無料で開放されている。魯迅に関する資料や文献がそろっており、内部には内山書店を模した書房があり、魯迅に関する書籍などを販売している。



内山書店跡：山陰路と四川北路の交差点 工商銀行の中にある
 工商銀行の壁面に、内山完造と魯迅の顔が浮き彫りにされており、内山書店の歴史が書かれている。銀行の内部に簡単な陳列館がある。



魯迅旧居：山陰路 大陸新村9号
 魯迅家族が1933年から36年に死去するまで住んでいた家。
 魯迅が使っていた机や寝台など、歴史的文物400点余りが陳列してある。



烈士陵園：竜華西路、竜華公園内
 広大な公園の中に、上海の革命烈士の記念館がある。片隅に国民党が革命烈士の弾圧に使用した牢獄が保存されている。

顧正紅記念館：普陀区澳門路300号
 革命前に、日本企業に勤めていて一大ストライキを指導し成功させ、その後殺害された顧正紅の記念館。裏手に記念碑あり。2009年1月からオープン。



鄒韜奮故居：重慶南路205弄 万宜坊54号
 革命時にジャーナリストとして活躍し、早世した鄒韜奮の故居。記念館として資料などが展示されている。表通りから入った路地の中にあるため探しにくい。

三山会館：南浦大橋の南、中山南路

福建省から来た商人の溜まり場。周恩来が武装蜂起の準備を行った場所。展示あり。現在改修中、2010年4月万博にあわせてオープン予定。



以上